

IEEE 広島支部 2008 年第 5 回理事会議事録

日時: 2008 年 11 月 22 日(土) 17:00-18:00

場所: 広島県立産業会館西展示館第 3 控室

出席者: 角田、堀田、大久保、西、中西、山口、吉田、舟阪

委任状提出者: 六井、片桐、塚田、土屋

議事内容

1. 会計中間報告

HISS 運営補助支援費が 30 万円とあるところ、70 万円になる予定である(実行委員 HISS 参加のための旅費 40 万円が増加)。学生会員奨励事業費については引き続き申請の可能性あり。IEEE 総会とあるのは Sections Congress であることが確認された。HISS 懇親会のパネリスト招待のための費用は HISS 会計から出すほうがよいとの意見があった。

2. 第 10 回 HISS 関連

角田支部長より説明。

- ・記念論文の審査結果の開示について(審査委員会としての議題)。オフィシャルには開示できないとする。中西先生に口頭での対応をお願いするとした。
- ・HISS 実行委員の HISS 参加旅費補助について。27 名であるが宿泊費が必要なので 5 月に支給した 40 万円と同額くらいの予定。バスでは間に合わないので新幹線を選択した学生にバス代しか払われないのは同情の余地があるとの意見があった。今回は大学ごと一人あたり定額の支給。
- ・研究賞審査会を 23 日の 12 時から行うとの告知があった。
- ・実行委員の表彰では、実行委員長に、貢献の大きい実行委員を数名選んでもらって評価してはどうかという案が出された。あまり差がなければ、従来通りの「委員長クラス: 貢献賞」「その他の委員: 功労賞」といった区別となる。

3. 役員・理事選挙関連

吉田選挙委員長より説明。集計結果報告書のフォーマットが提示され、署名部分は直筆であることが補足された。有権者数は前回のものであるため、今回のものに更新する必要あり。宛先に届かなかった会員については有権者から除きたいという提案があり、了承された。メールにより、郵便物が届いていない場合に連絡するようお願いしておけば、連絡のない会員については除外する根拠となるだろうという意見が出された。

4. 学生会員支援制度

堀田学生委員長より説明。国内発表についての申請が審議され、支援が承認された。特に発表

を証明する資料は添付されていないが、会場で確認できた。3000 円の図書カードが贈呈される。
また国際会議発表支援については 12 月分も 11 月末締切(事前申請)なので注意されたい。

5. その他

・2009 年総会および特別講演会

開催地、開催日時、講演会講師については新執行部と相談の上、決定していくとした。支部長候補が二人いらっしゃるのので、選挙開票後に打診したい。

・2007 年決算報告の監査について

誤りが認められた決算報告に再監査をしていただいた。こちらの版で承認とする。